

# 1 新渡戸稲造ってどんな人？

1862(文久2)年9月南部藩士新渡戸十次郎の三男として盛岡市に生まれる。明治10年札幌農学校第2期生として内村鑑三、宮部金吾らと入学。東京帝大、アメリカ・ドイツで学び、明治24年メー・エルキントン嬢と結婚。同年札幌農学校教授。1894(明治27)年夫妻で遠友夜学校(～1944)創設。生涯校長。明治31年病気により農学校辞任。アメリカで『武士道』出版。台湾総督府技師、京都帝大教授、第一高等学校校長、東京帝大教授、拓殖大学監、東京女子大初代学長、女子経済専門学校(新渡戸文化学園)校長。1920(大正9)年国際連盟事務次長、昭和4年太平洋問題調査会理事長、昭和6年5月農学校辞任後2度目で最後の北海道訪問と遠友夜学校来校、1933(昭和8)年カナダにて第5回太平洋会議の後、10月客死、享年71歳。1984年発行五千円札の肖像となる。

\*札幌遠友夜学校とは一50年の間に五百人以上の札幌農学校(現北大)の学生等が無償で教え、五千人以上の子どもが学んだ。「遠友」の名は論語「朋あり遠方より来る、また楽しからずや」と、8日で夭折した愛児「遠益」の名に由来する。



## 2 代表からのあいさつ

### 「記念館建設に向けて」

(一社)新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会  
代表理事 秋山孝二

2013(平成25)年3月18日の本会立ち上げ以来、今年で第6回の記念フォーラムとなります。お陰様で多くのご賛同をいただき、「札幌遠友夜学校」跡地への記念館建設の期待は高まりつつあります。

2014年、札幌市により跡地は「新渡戸稲造記念公園」として蘇り、北東一隅に記念館用地も確保されました。2016年には「札幌遠友夜学校跡地掲示板」と花壇が設置され、地域の子ども達と花植を行いました。

昨年11月25日には「新渡戸稲造記念遠友みらい塾」との共催で念願の「第1回稲造サミット」を札幌で行い、講師の寺島実郎先生始め250名もの国内外の人々と熱く語り合いました。私共は現在、「札幌遠友夜学校」が育んだ自由・平等・慈愛あふれる教育活動を現代に生かす場としての記念館の2019年建設に向けて、募金活動、史料収集、読書会、学習会、記念公園の美化活動等に邁進しているところです。

札幌の崇高な文化教育遺産の継承・発展のために、一層のご支援をお願い申し上げます。



第1回稲造サミット・札幌

2017/11/25

## 3 札幌遠友夜学校記念館 建設募金のお願い

2020年3月までに中央区南4丁目東4丁目の遠友夜学校跡地(現新渡戸稲造記念公園)の北東部に建設予定です。

建設募金の詳細は、振り込み用紙付き「募金趣意書」のほか、当会ホームページでご覧いただけます。問合せ、申し込みはホームページ・Eメール・FAXのほか郵便(〒060-0061札幌市中央区南1条西5丁目8番地 愛生館ビル(一社)新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会宛)のいずれかでお願いたします。

\*札幌遠友夜学校記念館 完成予想図

地下一階:多目的ホール、ロッカー、耐火書庫、洗面所  
一階:玄関、受付、展示室、ラウンジ、多目的洗面所  
二階:図書室、談話室、多目的室、書庫(エレベータ有)  
(地積:250㎡)



© Naomi Darling Architecture, LLC